ダイワ欧州高配当株ファンド
(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)
第11期
(決算日　2019年２月22日)
(作成対象期間　2018年８月23日～2019年２月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約10年間（2013年８月30日～2023年８月22日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、欧州の株式等の中から、予想配当利回りが高い銘柄を中心に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa－am.co.jp/

<5775>
<5776>

為替ヘッジあり

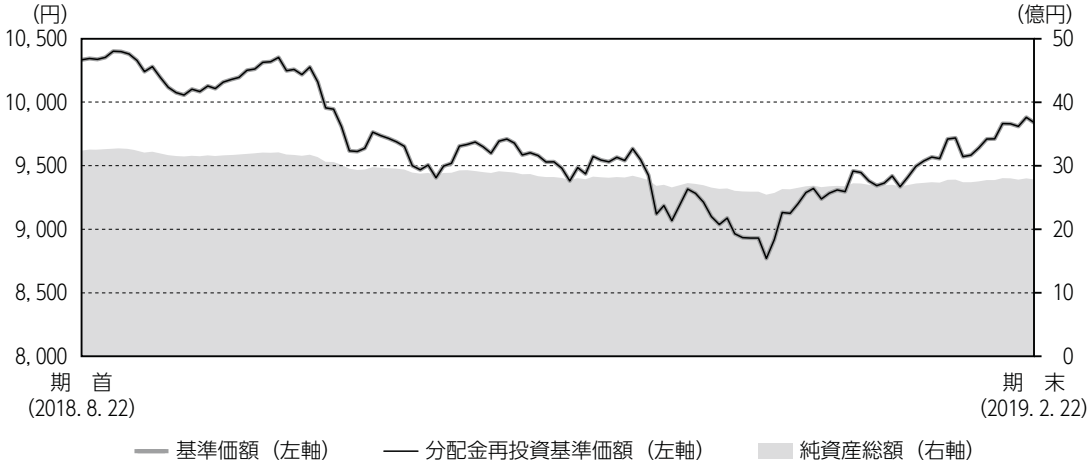
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
７期末（2017年２月22日）	9,844	30	3.4	13,673	10.8	99.2	—	—	5,582
８期末（2017年８月22日）	9,871	180	2.1	13,973	2.2	97.4	—	—	4,363
９期末（2018年２月22日）	10,200	60	3.9	14,370	2.8	97.2	—	—	3,642
10期末（2018年８月22日）	10,334	210	3.4	14,879	3.5	95.2	—	—	3,239
11期末（2019年２月22日）	9,840	0	△ 4.8	14,513	△ 2.5	95.7	—	0.8	2,783

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、ＭＳＣＩ Inc. の承諾を得て、ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、ＭＳＣＩ Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩ Inc. に帰属します。またＭＳＣＩ Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注６）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：10,334円
期　末：　9,840円（分配金 0 円）
騰落率：△4. 8％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

為替変動リスクの低減のための為替ヘッジによって為替変動の影響は軽微なものとなりましたが、欧州株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

年　月　日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
（期首）2018年8月22日	10,334	—	14,879	—	95.2	—	—
8月末	10,329	△ 0.0	14,926	0.3	97.3	—	—
9月末	10,354	0.2	15,003	0.8	96.8	—	—
10月末	9,519	△ 7.9	13,851	△ 6.9	94.5	—	—
11月末	9,567	△ 7.4	13,994	△ 5.9	98.0	—	—
12月末	8,770	△ 15.1	12,888	△ 13.4	96.9	—	—
2019年1月末	9,495	△ 8.1	14,002	△ 5.9	99.0	—	0.9
（期末）2019年2月22日	9,840	△ 4.8	14,513	△ 2.5	95.7	—	0.8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2018. 8. 23 ～ 2019. 2. 22）

■欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。

当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦問題やイタリア予算案をめぐるイタリア政府とＥＵ（欧州連合）との対立、英国のＥＵ離脱をめぐる不透明感などを受けて、欧州株式市況は下落しました。2019年１月以降は、英国議会がＥＵ離脱案を否決しましたが、市場には「合意なき離脱」は避けられるとの楽観的な見方もあり、欧州株式市場は反発に転じました。また米中貿易摩擦問題についても、米中関係が改善に向かうとの期待などにより、株価の上昇を後押ししました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて （2018. 8. 23 ～ 2019. 2. 22）

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

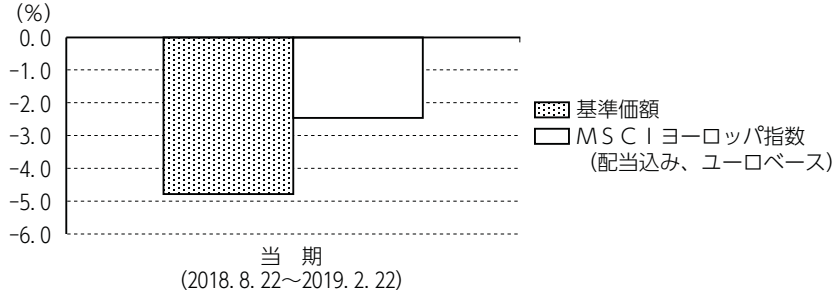
■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、株価のバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元の強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　　目			当期 2018年８月23日 ～2019年２月22日
当期分配金（税込み）		**（円）**	**―**
	対基準価額比率	（%）	―
	当期の収益	（円）	―
	当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額		（円）	669

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018. 8. 23～2019. 2. 22)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	78円	0. 812%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9, 660円です。**
（投信会社）	(37)	(0. 379)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0. 406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 027	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(3)	(0. 026)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 000)	
有価証券取引税	6	0. 059	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(6)	(0. 057)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
その他費用	2	0. 023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0. 021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	89	0. 921	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年８月23日から2019年２月22日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	149,118	175,000	337,267	406,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年８月23日から2019年２月22日まで）

項目	当期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,060,797千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,009,356千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.76

（注１）(b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	2,540,024	2,351,874	2,779,210

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年２月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	2,779,210	97.5
コール・ローン等、その他	72,037	2.5
投資信託財産総額	2,851,248	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、２月22日における邦貨換算レートは、１イギリス・ポンド＝144.47円、１スイス・フラン＝110.64円、１デンマーク・クローネ＝16.83円、１ノルウェー・クローネ＝12.85円、１スウェーデン・クローネ＝11.83円、１ユーロ＝125.60円です。
（注３）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,893,417千円）の投資信託財産総額（4,017,682千円）に対する比率は、96.9％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年２月22日現在

項目	当期末	
(A)資産		**5,642,128,255円**
コール・ローン等		17,311,739
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）		2,779,210,591
未収入金		2,845,605,925
(B)負債		**2,858,509,247**
未払金		2,826,835,666
未払解約金		8,074,238
未払信託報酬		23,521,019
その他未払費用		78,324
(C)純資産総額（A－B）		**2,783,619,008**
元本		2,828,885,262
次期繰越損益金	△	45,266,254
(D)受益権総口数		**2,828,885,262口**
１万口当り基準価額（C／D）		**9,840円**

＊期首における元本額は3,135,102,217円、当作成期間中における追加設定元本額は16,409,429円、同解約元本額は322,626,384円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,840円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は45,266,254円です。

■損益の状況

当期　自2018年８月23日　至2019年２月22日

項　　目	当　　期
(A)配当等収益	**8,523円**
受取利息	637
支払利息	△ 9,160
(B)有価証券売買損益	**115,789,615**
売買益	205,209,104
売買損	△ 320,998,719
(C)信託報酬等	**23,599,906**
(D)当期損益金（A＋B＋C）	**139,398,044**
(E)前期繰越損益金	**141,954,446**
(F)追加信託差損益金	**236,086,236**
(配当等相当額)	(127,658,025)
(売買損益相当額)	(108,428,211)
(G)合計（D＋E＋F）	**45,266,254**
次期繰越損益金（G）	**45,266,254**
追加信託差損益金	236,086,236
(配当等相当額)	(127,658,025)
(売買損益相当額)	(108,428,211)
分配準備積立金	61,818,513
繰越損益金	△ 343,171,003

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　　期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,581,107円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	127,658,025
(d) 分配準備積立金	60,237,406
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	189,476,538
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)	189,476,538
(h) 受益権総口数	2,828,885,262口

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

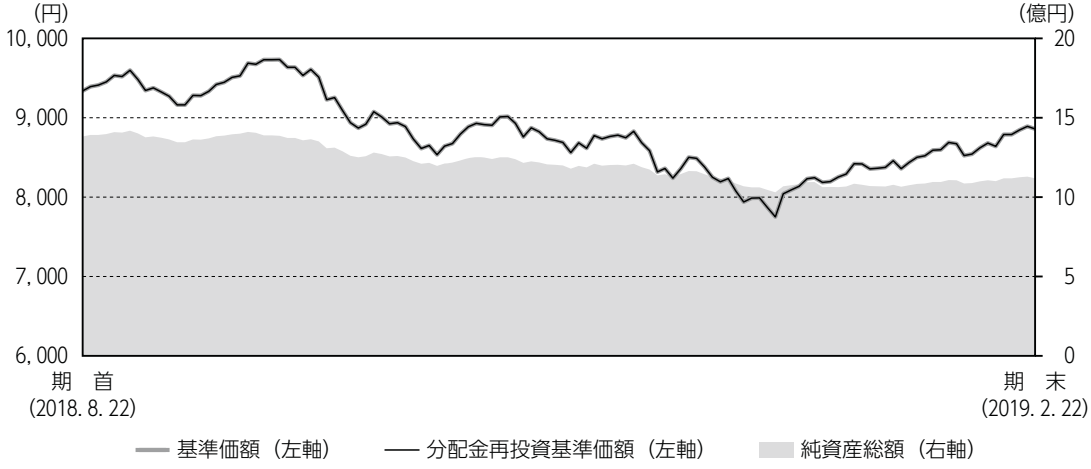
最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
7期末（2017年2月22日）	8,626	40	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—	2,131
8期末（2017年8月22日）	8,960	170	5.8	13,835	9.9	99.4	—	—	1,718
9期末（2018年2月22日）	9,569	60	7.5	14,554	5.2	98.3	—	—	1,568
10期末（2018年8月22日）	9,338	160	△ 0.7	14,575	0.1	97.4	—	—	1,381
11期末（2019年2月22日）	8,858	0	△ 5.1	13,996	△ 4.0	95.8	—	0.8	1,117

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注2）ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Inc. の承諾を得て、ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、ＭＳＣＩ Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩ Inc. に帰属します。またＭＳＣＩ Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注5）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注6）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：9,338円
期　末：8,858円（分配金 0 円）
騰落率：△5.1%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

投資通貨である英ポンドの上昇はプラス要因となりましたが、欧州株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年　月　日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
（期 首）2018年8月22日	9,338	—	14,575	—	97.4	—	—
8月末	9,482	1.5	14,848	1.9	97.1	—	—
9月末	9,732	4.2	15,222	4.4	97.3	—	—
10月末	8,675	△ 7.1	13,658	△ 6.3	95.6	—	—
11月末	8,779	△ 6.0	13,881	△ 4.8	98.0	—	—
12月末	7,867	△ 15.8	12,567	△ 13.8	98.0	—	—
2019年1月末	8,501	△ 9.0	13,455	△ 7.7	98.0	—	0.9
（期 末）2019年2月22日	8,858	△ 5.1	13,996	△ 4.0	95.8	—	0.8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2018. 8. 23 ～ 2019. 2. 22）

■欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。

当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦問題やイタリア予算案をめぐるイタリア政府とＥＵ（欧州連合）との対立、英国のＥＵ離脱をめぐる不透明感などを受けて、欧州株式市況は下落しました。2019年１月以降は、英国議会がＥＵ離脱案を否決しましたが、市場には「合意なき離脱」は避けられるとの楽観的な見方もあり、欧州株式市場は反発に転じました。また米中貿易摩擦問題についても、米中関係が改善に向かうとの期待などにより、株価の上昇を後押ししました。

■為替相場

欧州主要通貨は、円に対してまちまちの動きとなりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、欧州主要通貨は円安傾向となりました。2018年10月以降は、株価の上下によって左右される展開でしたが、12月に株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が再び強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ユーロはＥＣＢ（欧州中央銀行）の慎重な景気見通しなどから対円での動きが小幅にとどまった一方で、英ポンドは英国の「合意なきＥＵ（欧州連合）離脱」懸念後退などから対円で上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて （2018. 8. 23 ～ 2019. 2. 22）

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

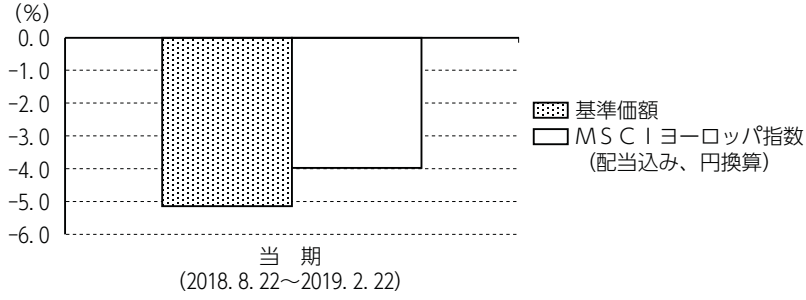
■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、株価のバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元の強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　　目			当期 2018年８月23日 ～2019年２月22日
当期分配金（税込み）		**（円）**	**―**
	対基準価額比率	（%）	―
	当期の収益	（円）	―
	当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額		（円）	1,144

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018. 8. 23～2019. 2. 22)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	72円	0. 813%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は8, 806円です。**
（投信会社）	(33)	(0. 380)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0. 407)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0. 027	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(2)	(0. 026)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 000)	
有価証券取引税	5	0. 060	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(5)	(0. 058)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
その他費用	2	0. 023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0. 021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	81	0. 923	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年８月23日から2019年２月22日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	8,514	10,500	171,511	200,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年８月23日から2019年２月22日まで）

項目	当期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,060,797千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,009,356千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.76

（注１）(b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,108,209	945,212	1,116,957

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年２月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,116,957	98.2
コール・ローン等、その他	20,275	1.8
投資信託財産総額	1,137,233	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、２月22日における邦貨換算レートは、１イギリス・ポンド＝144.47円、１スイス・フラン＝110.64円、１デンマーク・クローネ＝16.83円、１ノルウェー・クローネ＝12.85円、１スウェーデン・クローネ＝11.83円、１ユーロ＝125.60円です。
（注３）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,893,417千円）の投資信託財産総額（4,017,682千円）に対する比率は、96.9％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年２月22日現在

項目	当期末
(A)資産	**1,137,233,639円**
コール・ローン等	10,275,976
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	1,116,957,663
未収入金	10,000,000
(B)負債	**19,557,653**
未払解約金	9,639,672
未払信託報酬	9,885,120
その他未払費用	32,861
(C)純資産総額（A－B）	**1,117,675,986**
元本	1,261,784,424
次期繰越損益金	△ 144,108,438
(D)受益権総口数	**1,261,784,424口**
１万口当り基準価額（C／D）	**8,858円**

＊期首における元本額は1,479,505,168円、当作成期間中における追加設定元本額は8,116,771円、同解約元本額は225,837,515円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は8,858円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は144,108,438円です。

■損益の状況

当期　自2018年８月23日　至2019年２月22日

項　　目	当　　期
(A)配当等収益	**1,803円**
受取利息	112
支払利息	△ 1,915
(B)有価証券売買損益	**50,452,096**
売買益	14,167,504
売買損	△ 64,619,600
(C)信託報酬等	**9,918,203**
(D)当期損益金（A＋B＋C）	**60,372,102**
(E)前期繰越損益金	**124,706,470**
(F)追加信託差損益金	**40,970,134**
(配当等相当額)	(42,645,688)
(売買損益相当額)	(△ 1,675,554)
(G)合計（D＋E＋F）	**144,108,438**
次期繰越損益金（G）	**144,108,438**
追加信託差損益金	40,970,134
(配当等相当額)	(42,645,688)
(売買損益相当額)	(△ 1,675,554)
分配準備積立金	101,795,801
繰越損益金	△ 286,874,373

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　　期
(a) 経費控除後の配当等収益	316,802円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	42,645,688
(d) 分配準備積立金	101,478,999
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	144,441,489
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	144,441,489
(h) 受益権総口数	1,261,784,424口

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

運用報告書　第11期　（決算日　2019年２月22日）

（作成対象期間　2018年８月23日～2019年２月22日）

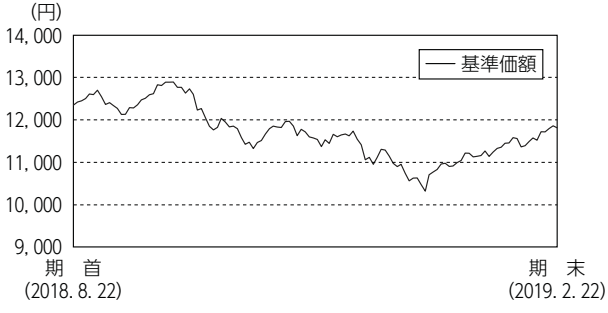
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa－am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
(期 首)2018年8月22日	12,355	—	14,575	—	98.3	—	–
8月末	12,551	1.6	14,848	1.9	97.2	—	—
9月末	12,898	4.4	15,222	4.4	97.2	—	—
10月末	11,515	△ 6.8	13,658	△ 6.3	95.6	—	—
11月末	11,668	△ 5.6	13,881	△ 4.8	98.0	—	—
12月末	10,469	△ 15.3	12,567	△ 13.8	98.1	—	—
2019年1月末	11,330	△ 8.3	13,455	△ 7.7	98.0	—	0.9
(期 末)2019年2月22日	11,817	△ 4.4	13,996	△ 4.0	95.8	—	0.8

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,355円　期末：11,817円　騰落率：△4.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資通貨である英ポンドの上昇はプラス要因となりましたが、欧州株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。

当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦問題やイタリア予算案をめぐるイタリア政府とＥＵ（欧州連合）との対立、英国のＥＵ離脱をめぐる不透明感などを受けて、欧州株式市況は下落しました。2019年１月以降は、英国議会がＥＵ離脱案を否決しましたが、市場には「合意なき離脱」は避けられるとの楽観的な見方もあり、欧州株式市場は反発に転じました。また米中貿易摩擦問題についても、米中関係が改善に向かうとの期待などにより、株価の上昇を後押ししました。

○為替相場

欧州主要通貨は、円に対してまちまちの動きとなりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、欧州主要通貨は円安傾向となりました。2018年10月以降は、株価の上下によって左右される展開でしたが、12月に株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が再び強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ユーロはＥＣＢ（欧州中央銀行）の慎重な景気見通しなどから対円での動きが小幅にとどまった一方で、英ポンドは英国の「合意なきＥＵ（欧州連合）離脱」懸念後退などから対円で上昇に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

◆ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、株価のバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元の強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	3円
(株式)	(3)
(投資信託証券)	(0)
有価証券取引税	7
(株式)	(7)
(投資信託証券)	(0)
その他費用	2
(保管費用)	(2)
合計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株式

(2018年8月23日から2019年2月22日まで)

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	イギリス	百株 8,724 (—)	千イギリス・ポンド 2,566 (△3)	百株 6,295.4	千イギリス・ポンド 2,822
	スイス	百株 531.9 (—)	千スイス・フラン 1,889 (—)	百株 173.9	千スイス・フラン 2,470
	デンマーク	百株 — (—)	千デンマーク・クローネ — (—)	百株 285	千デンマーク・クローネ 8,782
	ノルウェー	百株 — (—)	千ノルウェー・クローネ — (—)	百株 1,132	千ノルウェー・クローネ 6,841
	スウェーデン	百株 276 (—)	千スウェーデン・クローネ 4,671 (—)	百株 781.6	千スウェーデン・クローネ 11,362
	ユーロ (アイルランド)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 61.5	千ユーロ 216
	ユーロ (オランダ)	百株 377.3 (—)	千ユーロ 393 (—)	百株 149.6	千ユーロ 340
	ユーロ (ベルギー)	百株 40.3 (—)	千ユーロ 309 (—)	百株 37.7	千ユーロ 246
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 103	千ユーロ 569
	ユーロ (フランス)	百株 247.7 (—)	千ユーロ 1,503 (—)	百株 435.1	千ユーロ 1,865
外国	ユーロ (ドイツ)	百株 335.2 (—)	千ユーロ 1,983 (△3)	百株 527.6	千ユーロ 933
	ユーロ (スペイン)	百株 7.4 (69.6)	千ユーロ 82 (—)	百株 1,433.2	千ユーロ 837
	ユーロ (イタリア)	百株 1,308.3 (—)	千ユーロ 598 (—)	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (フィンランド)	百株 300 (—)	千ユーロ 146 (—)	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (その他)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 118.5	千ユーロ 326
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 2,616.2 (69.6)	千ユーロ 5,017 (△3)	百株 2,866.2	千ユーロ 5,335

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2018年8月23日から2019年2月22日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	ユーロ (フランス)	千口 1.7 (—)	千ユーロ 234 (—)	千口 — (—)	千ユーロ — (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
(1)株　　式

(2018年８月23日から2019年２月22日まで)

当期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NOVARTIS AG-REG（スイス）	13.03	131,326	10,078	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN（スイス）	5.2	147,434	28,352
ALLIANZ SE-REG（ドイツ）	4.05	105,111	25,953	ESSITY AKTIEBOLAG-B（スウェーデン）	39.33	116,796	2,969
TOTAL SA（フランス）	12.18	87,551	7,188	BNP PARIBAS（フランス）	15.7	99,491	6,337
ENEL SPA（イタリア）	130.83	77,071	589	NOVO NORDISK A/S-B（デンマーク）	18	94,440	5,246
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG（スイス）	40	70,864	1,771	WPP PLC（ジャージィー）	51.2	82,869	1,618
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC（イギリス）	9.4	47,811	5,086	SWISS RE AG（スイス）	6.9	72,831	10,555
SAP SE（ドイツ）	4.03	47,514	11,790	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA（スペイン）	90.32	67,378	745
SIEMENS HEALTHINEERS AG（ドイツ）	10.74	47,244	4,398	SOCIETE GENERALE SA（フランス）	13.26	65,210	4,917
TESCO PLC（イギリス）	147.8	47,039	318	E.ON SE（ドイツ）	46	50,025	1,087
VALEO SA（フランス）	9.22	44,641	4,841	NESTLE SA-REG（スイス）	4.78	44,807	9,373

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2018年８月23日から2019年２月22日まで)

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD（フランス）	1.7	29,335	17,256				

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)外国株式

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	ﾎﾟﾝﾄﾞ	千円	
（イギリス）					
BP PLC	2,242.4	1,882.8	1,014	146,585	エネルギー
PRUDENTIAL PLC	342.5	513.4	785	113,481	金融
INMARSAT PLC	10	170	68	9,833	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
BAE SYSTEMS PLC	450	450	209	30,217	資本財・サービス
AVEVA GROUP PLC	35	—	—	—	情報技術
GLAXOSMITHKLINE PLC	450	380	584	84,434	ヘルスケア
GVC HOLDINGS PLC	219.79	484.59	311	45,015	一般消費財・サービス
DIAGEO PLC	150	104.2	315	45,552	生活必需品
RIO TINTO PLC	122	78.3	343	49,682	素材
TESCO PLC	—	1,478	334	48,278	生活必需品
GLENCORE PLC	450	450	135	19,535	素材
VODAFONE GROUP PLC	2,080	2,080	293	42,430	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
WPP PLC	512	—	—	—	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	89	65.8	392	56,742	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	144	131	798	115,370	ヘルスケア
3I GROUP PLC	881.7	751.7	710	102,690	金融
ASHTEAD GROUP PLC	230	175	357	51,575	資本財・サービス
IMPERIAL BRANDS PLC	339.3	274.8	714	103,260	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	—	94	267	38,574	生活必需品
BHP GROUP PLC	80	120	214	30,987	素材
MONDI PLC	280	222.2	416	60,189	素材

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

銘柄		期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	ﾏｲｷﾞﾘｽ・ﾎﾟﾝﾄﾞ	千円	
PERSIMMON PLC		98	146.1	359	51,923	一般消費財・サービス
BT GROUP PLC		1,300	1,300	300	43,365	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
TULLOW OIL PLC		—	1,429.4	314	45,431	エネルギー
INTERMEDIATE CAPITAL GROUP		270.3	423.3	433	62,621	金融
ｲｷﾞﾘｽ・ﾎﾟﾝﾄﾞ	株数、金額	10,775.99	13,204.59	9,675	1,397,779	
通貨計	銘柄数＜比率＞	22銘柄	23銘柄		<35.9%>	
		百株	百株	ﾁｽｲｽ・ﾌﾗﾝ	千円	
（スイス）						
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		52	—	—	—	ヘルスケア
SWISS RE AG		69	—	—	—	金融
NESTLE SA-REG		170	122.2	1,121	124,034	生活必需品
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG		—	400	476	52,753	金融
FISCHER (GEORG)-REG		2.6	4.2	385	42,658	資本財・サービス
NOVARTIS AG-REG		—	130.3	1,181	130,670	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG		38	38	140	15,547	情報技術
LONZA GROUP AG-REG		24	18.9	542	60,014	ヘルスケア
スイス・フラン	株数、金額	355.6	713.6	3,847	425,678	
通貨計	銘柄数＜比率＞	6銘柄	6銘柄		<10.9%>	
		百株	百株	ﾃﾞﾝﾏｰｸ・ｸﾛｰﾈ	千円	
（デンマーク）						
NOVO NORDISK A/S-B		180	—	—	—	ヘルスケア
PANDORA A/S		60	—	—	—	一般消費財・サービス
DFDS A/S		45	—	—	—	資本財・サービス
ﾃﾞﾝﾏｰｸ・ｸﾛｰﾈ	株数、金額	285	—	—	—	
通貨計	銘柄数＜比率＞	3銘柄	—		<—>	
		百株	百株	ﾉﾙｳｪｰ・ｸﾛｰﾈ	千円	
（ノルウェー）						
DNB ASA		492	342	5,400	69,392	金融
BORREGAARD ASA		290	—	—	—	素材
EUROPRIS ASA		1,150	458	1,296	16,655	一般消費財・サービス
ﾉﾙｳｪｰ・ｸﾛｰﾈ	株数、金額	1,932	800	6,696	86,047	
通貨計	銘柄数＜比率＞	3銘柄	2銘柄		<2.2%>	
		百株	百株	ｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ	千円	
（スウェーデン）						
TELE2 AB-B SHS		150	150	1,829	21,640	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
SECURITAS AB-B SHS		—	210	3,137	37,115	資本財・サービス
INTRUM AB		155.7	155.7	4,255	50,339	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B		367	39.7	1,056	12,492	生活必需品
ACADEMEDIA AB		663	274.7	1,480	17,515	一般消費財・サービス
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ	株数、金額	1,335.7	830.1	11,758	139,104	
通貨計	銘柄数＜比率＞	4銘柄	5銘柄		<3.6%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（アイルランド）						
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		192.9	131.4	340	42,744	素材
国小計	株数、金額	192.9	131.4	340	42,744	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<1.1%>	

銘柄		期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（オランダ）						
KONINKLIJKE PHILIPS NV		180	152.4	529	66,449	ヘルスケア
UNILEVER NV-CVA		45	110	544	68,368	生活必需品
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		185	63	144	18,159	生活必需品
KONINKLIJKE KPN NV		1,338	1,650.3	453	57,001	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
TKH GROUP NV-DUTCH CERT		70	70	301	37,805	資本財・サービス
RANDSTAD NV		90	90	417	52,495	資本財・サービス
国小計	株数、金額	1,908	2,135.7	2,390	300,280	
	銘柄数＜比率＞	6銘柄	6銘柄		<7.7%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（ベルギー）						
KBC GROUP NV		126.9	107.4	658	82,690	金融
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV		—	22.1	150	18,941	生活必需品
国小計	株数、金額	126.9	129.5	809	101,632	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	2銘柄		<2.6%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（ルクセンブルグ）						
STABILUS SA		66	11	56	7,087	資本財・サービス
RTL GROUP		48	—	—	—	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
国小計	株数、金額	114	11	56	7,087	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	1銘柄		<0.2%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（フランス）						
TOTAL SA		—	121.8	605	76,085	エネルギー
BNP PARIBAS		157	—	—	—	金融
SOCIETE GENERALE SA		214	81.4	203	25,539	金融
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI		—	7.3	216	27,226	一般消費財・サービス
ACCOR SA		47	47	181	22,774	一般消費財・サービス
CAPGEMINI SE		43.3	43.3	441	55,499	情報技術
VALEO SA		—	92.2	257	32,355	一般消費財・サービス
AXA SA		419	304.1	650	81,699	金融
RENAULT SA		59	54.8	328	41,249	一般消費財・サービス
国小計	株数、金額	939.3	751.9	2,885	362,428	
	銘柄数＜比率＞	6銘柄	8銘柄		<9.3%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（ドイツ）						
SIEMENS AG-REG		38	26	245	30,840	資本財・サービス
E.ON SE		1,110	650	629	79,084	公益事業
BASF SE		70.2	53.3	350	44,009	素材
K+S AG-REG		—	94	156	19,639	素材
ALLIANZ SE-REG		—	31.8	614	77,165	金融
UNITED INTERNET AG-REG SHARE		40	40	128	16,081	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｽ
SAP SE		—	40.3	381	47,969	情報技術
SIEMENS HEALTHINEERS AG		—	107.4	388	48,791	ヘルスケア
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES		57	110	573	71,995	一般消費財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG		172	172	338	42,461	情報技術

銘柄		期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
DEUTSCHE WOHNEN SE		122.3	92.3	388	48,817	不動産
国小計	株数、金額	1,609.5	1,417.1	4,194	526,856	
	銘柄数<比率>	7銘柄	11銘柄		<13.5%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（スペイン）						
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		903.2	—	—	—	金融
MASMOVIL IBERCOM SA		10	87	159	20,040	コミュニケーション・サービス
CIA DE DISTRIBUCION INTEGRAL		200	200	450	56,570	資本財・サービス
MEDIASET ESPANA COMUNICACION		530	—	—	—	コミュニケーション・サービス
国小計	株数、金額	1,643.2	287	609	76,610	
	銘柄数<比率>	4銘柄	2銘柄		<2.0%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（イタリア）						
TELECOM ITALIA-RSP		6,700	6,700	304	38,289	コミュニケーション・サービス
ENEL SPA		—	1,308.3	686	86,203	公益事業
国小計	株数、金額	6,700	8,008.3	991	124,492	
	銘柄数<比率>	1銘柄	2銘柄		<3.2%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（フィンランド）						
NOKIA OYJ		455	755	406	51,074	情報技術
国小計	株数、金額	455	755	406	51,074	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.3%>	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（その他）						
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		380.2	261.7	726	91,196	エネルギー
国小計	株数、金額	380.2	261.7	726	91,196	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<2.3%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	14,069	13,888.6	13,410	1,684,404	
	銘柄数<比率>	30銘柄	35銘柄		<43.2%>	
ファンド合計	株数、金額	28,753.29	29,436.89	—	3,733,014	
	銘柄数<比率>	68銘柄	71銘柄		<95.8%>	

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注3）評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘柄		期首	当期末		
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千口	千ユーロ	千円
ユーロ（フランス）					
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD		—	1.7	244	30,699
合計	口数、金額	—	1.7	244	30,699
	銘柄数<比率>	—	1銘柄		<0.8%>

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注3）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	3,733,014	92.9
投資信託証券	30,699	0.8
コール・ローン等、その他	253,968	6.3
投資信託財産総額	4,017,682	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝144.47円、1スイス・フラン＝110.64円、1デンマーク・クローネ＝16.83円、1ノルウェー・クローネ＝12.85円、1スウェーデン・クローネ＝11.83円、1ユーロ＝125.60円です。
（注3）当期末における外貨建純資産（3,893,417千円）の投資信託財産総額（4,017,682千円）に対する比率は、96.9%です。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年２月22日現在

項　　目	当　期　末
(A)資産	**4,042,794,100円**
コール・ローン等	106,633,653
株式（評価額）	3,733,014,233
投資信託証券（評価額）	30,699,906
未収入金	164,804,106
未収配当金	7,642,202
(B)負債	**146,709,798**
未払金	85,709,795
未払解約金	61,000,000
その他未払費用	3
(C)純資産総額（A－B）	**3,896,084,302**
元本	3,297,087,463
次期繰越損益金	598,996,839
(D)受益権総口数	**3,297,087,463口**
１万口当り基準価額（C／D）	**11,817円**

＊期首における元本額は3,648,234,247円、当作成期間中における追加設定元本額は157,632,137円、同解約元本額は508,778,921円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）2,351,874,919円、ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）945,212,544円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は11,817円です。

■損益の状況

当期　自2018年８月23日　至2019年２月22日

項　　目	当　　期
(A)配当等収益	**37,395,348円**
受取配当金	37,514,486
受取利息	34,120
支払利息	△　153,258
(B)有価証券売買損益	△　**227,378,356**
売買益	193,593,939
売買損	△　420,972,295
(C)その他費用	△　**853,169**
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△　**190,836,177**
(E)前期繰越損益金	**859,186,232**
(F)解約差損益金	△　**97,221,079**
(G)追加信託差損益金	**27,867,863**
(H)合計（D＋E＋F＋G）	**598,996,839**
次期繰越損益金（H）	**598,996,839**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。